



住まい通信 NO.4

隔月発行

発行：オルタスクエア株式会社 協力：オルタサークル

電話：045-476-1105 FAX：045-476-1106

メール：info@a-sq.co.jp ホームページ：<http://www.a-sq.co.jp>

食べ物も大事！

住まいも大事！

オルタスクエアは、生活クラブ神奈川が設立した 3 つの子会社のうちのひとつです。これまで、組合員の皆さんからの住まいに関する悩みや疑問、リフォームや新築の相談にお応えしてきました。しかし、まだまだ皆さんにお伝えしたいことがたくさんあります。そこで、この「住まい通信」を発行していくことにしました。

床暖房のおすすめ

- ①床暖房は、足元から輻射熱を放射して人の足腰を直接暖める暖房です。血行を促進し、健康にもよいと言われています。
- ②エアコンの温風で肌がカサカサ感じる人がいますが、輻射熱ではそのようなことはありません。
- ③空気を暖める暖房では、換気扇を回すと暖かい空気が逃げ、冷たい空気が入ってくるので寒くなりますが、床暖房の輻射熱は直接人の体を暖めているので、換気を行っても苦になりません。
- ④ランニングコストはどれくらい？

例えば 8 畳の部屋で 1 日 8 時間エアコンで暖房すると、1 ヶ月で 2400 円くらい。一方、都市ガス温水式床暖房を同じ条件で使用すると 3800 円くらいです。太陽熱も利用できる床暖房や、ヒートポンプ熱源の床暖房など、ランニングコストを比較するのに色々なタイプがあります。

床暖房施工事例

戸塚区 M 邸のリビング床暖房工事の様子です。既存の合板床の上に、厚さ 5.5 mm の温水シートを貼ってその上に厚さ 9 mm の合板フローリングを貼りました。東京ガスの「はやわざ」という製品です。床を剥がさなくてもいいので、1~2 日の工期で施工できます。底冷えがしていた部屋が暖かくなりました。

他にも、床はそのままに、床下から設置する床暖房もあります。



温水シートの上にフローリング貼りの作業中

第 3 回「出前リフォーム学習相談会」

「冬を省エネで暖かく過ごす住まいの工夫&結露・カビ予防」



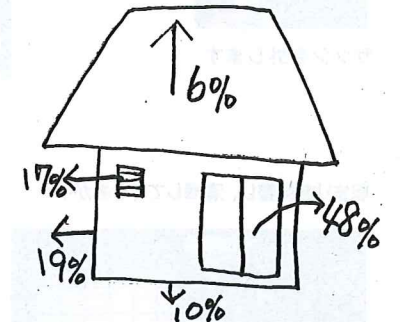
11/27 港南 C での学習相談会

| 2/4 (月) | 2/5 (火) | 2/6 (水) | 2/7 (木) | 2/8 (金) |
|-------------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|----------------------------|
| 緑センター 「市が尾」駅から徒歩 5 分 | 港南センター 「洋光台」駅から徒歩 10 分 | 高津センター 「宮崎台」駅から徒歩 5 分 | 葉山センター 「逗子」駅からバス 10 分 | 相模原センター 「淵野辺」駅から徒歩 15 分 |

日頃皆さんのリフォーム工事の現場を担当している住まいの専門家たちが、各地域生協に出向いて、学習会と相談会を行います。各会場とも 10 時~11 時が学習会、11 時~12 時が相談会です。

①窓の断熱

- ・冬、住居から外に逃げる熱のうち、48%が窓などの開口部からです。窓が断熱できれば、省エネで暖かい住まいになります。
- ・窓断熱の方法として、DIY で貼りつける断熱シート、インナーサッシ、真空ガラス等があります。学習会では DIY の断熱シートや真空ガラスの性能を実験で調べます。工事コストも比較します。



②壁の断熱

- ・壁の断熱性を高める方法として、セラミック断熱塗料があります。実験で性能を確かめます。
- ・マンション、戸建てで、寒さ対策としてセラミック断熱塗料を利用した事例を紹介します。

③冬の結露・カビ予防

- ・マンション北側のお部屋で、結露・カビが発生してしまうのはなぜでしょう？窓ガラスの結露から流れ落ちる水でお家は傷まない？結露発生の原理と予防方法を学びます。

「出前リフォーム学習会」参加申込書

1/31 締切り

参加希望日：2月 日 会場：_____

お名前 _____ 連絡先 _____

住所 _____ キリトリ線 _____

★学習会の内容とは別に相談したいことがありましたら、ご記入ください。



真空ガラス:スペーシアへの交換工事

“真空は熱を伝えない”という科学的原理から生まれた高断熱ガラスです。熱の伝わり方には「伝導」「対流」「放射」があります。この3つを抑えれば抑えるほど高い断熱性能を生み出すことができます。

真空ガラス:スペーシアはこの真空テクノロジーによって、一枚ガラスの約4倍、一般的な複層ガラスの約2倍の高断熱性能を発揮します。厚さが6.2mmと薄いためリフォームでのガラス交換が簡単にできる長所もあります。

去年の10月に、保土ヶ谷区I邸で施工しました。道路に面した掃き出し窓をインナーサッシ(内窓設置)、その他の窓をスペーシアに交換しました。10月に施工を完了。その年の冬にはIさんから「室内が一度温まると冷えにくくなりました。」との感想をいただきました。



サッシを外します



ガラスを外す



加工済みの真空ガラスを運ぶ

取まりを調整し、清掃してできあがり



サッシ枠に戻す



枠にはめ込む

インナーサッシで結露対策

暖房してもなかなか暖かにならない。窓は結露でびしょびしょ。夜、外の車の音で眠れないことがある。解決のポイントは「窓」です。インナーサッシを今ある窓に取り付けることで解決可能です。

旭区S邸で行ったインナーサッシ取付工事です。築25年をこえるマンションですが、冬の結露にお悩みでインナーサッシの取り付け依頼がありました。普通の引き戸窓は、一窓1時間程度で施工できます。(写真のベランダの窓は出窓タイプではめごろしの部分が角にあり枠を取り付ける必要がありました。)



施工前



施工後

住宅見学会

24坪の土地に夢のある住まい

日時:2月2日(土)13:30-15:00

場所:川崎市宮前区犬蔵「Y邸」

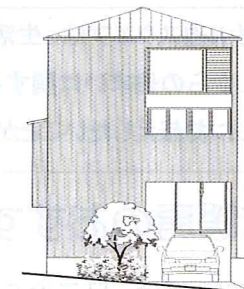
(田園都市線たまプラーザ駅より徒歩20分、又は犬蔵公民館前バス停より徒歩2分)

設計者:鈴木信弘 施工:山田建設

土地探しから始めたYさん家族が出会った24坪の角地になんかピン!と来た奥様。「土地が小さくともオルタの設計力によってなんとかなる!」と思いすぐに購入を決断しました。建ぺい率と高度斜線制限を使い切って小さいけど大きな2階建ての住まいが完成です。

- ・玄関には靴箱とクロゼットを用意しました。
- ・洗面脱衣室にも収納棚、物干は回転ロープで窓から干します!初御披露目
- ・狭くても屋根付き車庫。雨の日でもドアツードアで家に入れます。
- ・ダイニングと一体になる2階のテラスはなんと4帖半サイズで屋根付きです。
- ・衣類や布団は1つの収納部屋にまとめる方式で家具造作を減らしコストダウン。
- ・キッチンに連続した食品庫+雑収納もたっぷり用意。
- ・トイレは階段の踊り場に設置して1個で済ませました。
- ・狭さを克服して有効に使えるフラット天井のロフト。

ローコストですが細かな工夫がある住まいです。ぜひ!お越し下さい。



住宅見学会

省エネで暖かい漆喰と無垢材の家

日時:2月16日(土)13:30~15:00

場所:東京都国分寺市O邸(JR中央線「国立」駅から徒歩17分)

設計者:堺原敏夫 施工:木匠工務店

Oさんは東京の生活クラブ組合員ですが、新築のご検討にあたり当社を知っていただき、住宅見学会にも何度かご参加いただいて、ご依頼を受けることとなりました。開放的な吹き抜けを設けながらも、断熱性能を省エネ対策等級4(≒次世代省エネ基準)とし、また空間の仕切り方の工夫によって寒さをふせぐ造りとしました。耐震等級2をクリア、防犯性能も高めています。



書斎コーナーの無垢材カウンター

□敷地面積:105.20㎡(31.82坪) □延床面積:80.28㎡(24.29坪)+ロフト6.06㎡(1.60坪) □床・天井:杉無垢板張り □壁:漆喰塗り・杉無垢板張り □設備:ガス温水床暖房

●建て主の声を聞けるのが、オルタスクエア住宅見学会の特徴です。勧誘等の心配はありません。住宅の生きた知識学習の場として、お気軽にご参加ください。参加ご希望の方に地図と案内を送ります。